事業所職員向け

**児童発達支援自己評価表**

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
|  | チェック項目 | 　はい | いいえ | 工夫している点、課題や改善するべき点など |
| 環境／体制整備 | ① | 利用定員が指導訓練等スペースとの関係で適切であるか | 2 | 2 | 放課後デイサービスと重なると狭くなる。午前中はスペース十分あるが、放デイと重なる時間帯はやや狭い長期休みになるとお昼寝のスペースの確保ができないバギー置き場や物の配置等を工夫してできるだけ広くする。 |
| ② | 職員の配置数は適正であるか | 3 | 1 | 長期休み中は人手不足を感じる |
| ③ | 障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか。 | 4 | 0 |  |
| ④ | 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間になっているか。 | 4 | 0 | 玩具等、随時点検・消毒し、棚の配置やクッションフロアの広さなど考え工夫している。危険な場所を作らないため、レイアウトを考えて、空間作りを行っている。 |
| 業務改善 | ⑤ | 業務改善を進めるためのＰＤＣＡサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか | 2 | 2 |  |
| ⑥ | 保護者等向けの評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか | 4 | 0 |  |
| ⑦ | 事業所向け自己評価及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行なうとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか | 4 | 0 |  |
| ⑧ | 第三者による外部評価を行い、評価を業務改善につなげているか | 3 | 1 | 第三者外部評価がない |
| ⑨ | 職員の資質の向上を行なうために、研修の機会を確保しているか | 2 | 2 | Zoomの研修に参加し、出来ない場合はその資料などで確認している。研修の案内はホワイトボードへの貼りだしやラインなどでアナウンスされている。 |
| 適切な支援の提供 | ⑩ | アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか | 4 | 0 |  |
| ⑪ | 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか | 0 | 4 |  |
| ⑫ | 児童発達支援計画に沿った支援が行なわれているか | 4 | 0 |  |

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
|  | チェック項目 | 　はい | いいえ | 工夫している点、課題や改善するべき点など |
| 適切な支援の提供 | ⑬ | 活動プログラムの立案をチームで行なっているか | 2 | 2 |  |
| ⑭ | 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか | 3 | 1 | 活動係で話し合いを設け、役割分担をするようにしている。 |
| ⑮ | 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて児童発達支援計画を作成しているか | 4 | 0 |  |
| ⑯ | 支援開始前には職員間で必ず打ち合わせをし、その日行なわれる支援の内容や役割分担について確認しているか | 3 | 1 |  |
| ⑰ | 支援終了後には職員間で必ず打ち合わせをし、その日行なわれた支援の内容や役割分担について確認しているか | 2 | 2 | 終了後にはできないが、翌朝のミーティングで必要時おこなっている。終了後に時間が取れないため、放デイを迎えにでる直前に打ち合わせをするようになった。 |
| ⑱ | 日々の支援に関して記録をとり、支援の検証改善につなげているか | 3 | 1 | 付箋を使用し、日々の支援についての反応や良かったこと等、気軽に記入できるように居ている。 |
| ⑲ | 定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか | 4 | 0 |  |
| 　関係機関や保護者との連携 | ⑳ | 障害児相談支援事業のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか | 4 | 0 |  |
|  | 母子健康や子ども、子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行なっているか | 4 | 0 |  |
|  | （医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合）子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか | 4 | 0 |  |
|  | （医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合）地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行なっているか | 4 | 0 |  |
|  | 移行支援として、保育所や認定子ども園、幼稚園、特別支援学校（幼稚園部）等との間で、支援内容等の情報供共有と相互理解を図っているか | 4 | 0 |  |
|  | 移行支援として、小学校や特別支援学校（小学部）との間で、支援内容等の情報供共有と相互理解を図っているか | 4 | 0 | 送迎の時など学校の先生と話はしている。 |
| 関係機関や保護者との連携 |  | 他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか | 1 | 2 |  |
|  | 保育所や認定子ども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもたちと活動する機会があるか | 1 | 3 | 交流の機会はあまりない職員の子どもとの交流はある。 |
|  | （自立支援）協議会子ども部会や地域の子ども、子育て会議等へ積極的に参加しているか | 3 | 1 | 児童部会には参加できている。 |
|  | 日頃から子どもの状況を保護者に伝えあい、子どもの発達状況や課題について共通理解を持っているか | 4 | 0 | 送迎時や連絡ノートで体調や活動のことなど伝えている。 |
|  | 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）の支援を行なっているか | 1 | 3 | 分からない。 |
| 保護者への説明責任等 |  | 運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行なっているか | 3 | 1 | 契約時に説明している。 |
|  | 児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか | 4 | 0 |  |
|  | 定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行なっているか | 4 | 0 | 送迎時など何かあれば話をして支援に繋げている。 |
|  | 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか | 4 | 0 | 今年度は全体の父母の会と、児発のみの父母の会の開催で記、事業所からも参加できた。 |
|  | 子どもや保護者からの相談や申し入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申し入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか | 4 | 0 |  |
|  | 定期的に会報を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや、保護者に対して発信しているか | 4 | 0 | 今年度は不定期発行とした。 |
|  | 個人情報の取扱に十分注意しているか | 4 | 0 |  |
|  | 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか | 4 | 0 |  |
|  | 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか | 　　2 | 2 |  |
| 非常時の対応 |  | 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか | 3 | 1 | マニュアルの再確認が出来ていないので見直したい。保護者への周知は出来ていない。 |
|  | 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練を行なっているか | 3 | 1 | 年に２回の避難訓練を実施した |
|  | 事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等の子どもの状況を確認しているか | 4 | 0 |  |
|  | 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応されているか | 4 | 0 |  |
|  | ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか | 4 | 0 | 付箋を使用し共有出来た。 |
|  | 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか | 4 | 0 |  |
|  | どのような場合にやむを得ず身体拘束を行なうかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童にあった児童発達支援計画に記載しているか | 4 | 0 |  |